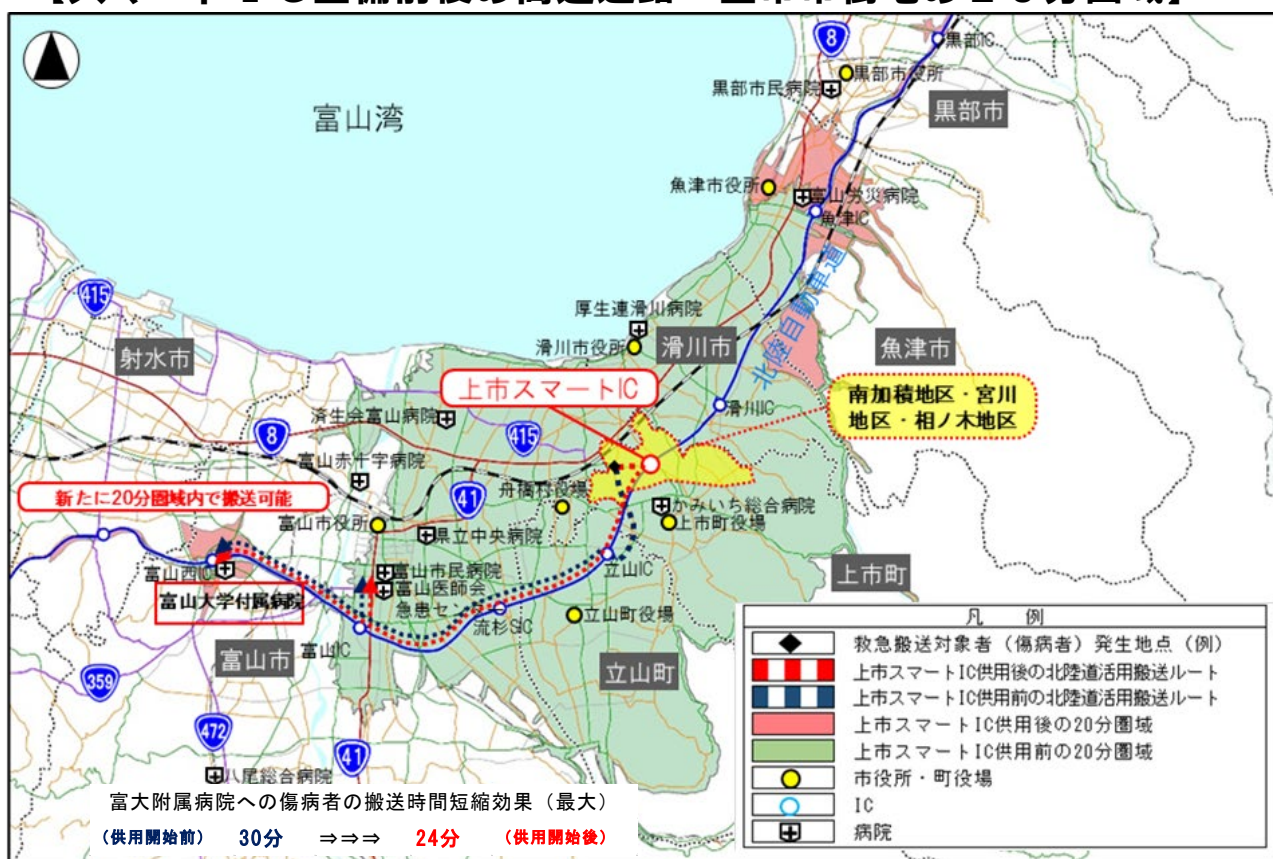


上市スマート IC 開通後の整備効果（救急医療体制）

○新たに高速道路からの20分圏域に富山大学付属病院が含まれ、短時間でより専門性の高い病院への搬送が可能となり、また走行性の高い高速道路を利用することで傷病者の身体的負担も軽減。

【スマート IC 整備前後の高速道路 - 上市市街地の20分圏域】



※上市町が属している富山医療圏では輪番制（富山医療圏（富山市、滑川市、上市町、立山町、舟橋村）に含まれる以下の病院が交代で夜間や休日の重症患者受け入れを実施。）を導入しており、夜間、休日などには町外の医療施設へ搬送される可能性がある。

【搬送時間短縮効果】

富山大学附属病院への傷病者の搬送時間短縮効果



- ※1 宮川地区における搬送時間の比較
- ※2 搬送時間とは現地～病院到着までの時間
- ※3 供用開始前はR元/12/13～R2/12/12の1年間
供用開始後はR2/12/13～R3/12/12の1年間
- ※4 出典) 上市消防署

（救急救命士の声）

上市町内の南加積地区、宮川地区、相ノ木地区では近くに上市スマートICができたことにより、すぐに高速道路に入ることができるようになったので救急搬送時間の短縮や病院へのルートがより明確となったほか、一般道を走行するよりもスムーズに走行することができるといった走行安定性への効果が感じられ、**傷病者にとっては有益**である。

